

受賞おめでとうございます

平成25年度 県民表彰（教育文化）

高島

近英^{ちかひで}さん

（御厨・駒通、76）



田代小・御厨小・御厨中・青島小中の4校の学校歯科医として、昭和54年4月から児童生徒の健康増進に尽力され、教育行政の推進に大きく貢献していらつしやいます。

健診では、一人一人の歯・口腔の状態を、児童生徒に分かりやすい言葉で説明し、個別に丁寧な指導をされています。

また、学校ごとの学校保健委員会には毎回欠かさず出席され、専門的な立場から適切な説明・助言をされています。

平成25年度 県民表彰（教育文化）

武部

勝海^{かつうみ}さん

（今福・北東1、72）



今福小の学校医として昭和56年から児童の健康のために尽力。内科健診では、健康状態を診るだけでなく、食事の摂取・日ごろの姿勢・耳の掃除の指導もその都度されており、頼れる地域のお医者さんとして保護者・子どもから大きな信頼を得ていらつしやいます。

学校保健委員会に積極的に参加され、児童の健康状態などを分析・把握し、医師の立場から適切な助言・指導をされています。

平成25年度 社会教育功労者表彰（文部科学大臣表彰）

櫻井 二喜男^{みきお}さん

（福島・播磨釜、72）



衣料品店を営む傍ら、昭和56年4月から現在まで、通算30年の永きにわたり社会教育委員を務め、社会教育に関する諸計画の立案、各種事業の企画実施などで指導的役割を果たし、地域の社会教育の振興に多大な貢献をされています。

また、福島中学校PTA会長、福島町青少年健全育成会長、さらには主任児童委員を歴任されるなど、地域の青少年健全育成にも大きく貢献されました。

優良少年消防クラブ表彰

志佐ジュニア消防クラブ（本吉直之代表、クラブ員34人）が東京都で開催された自治体消防65周年・消防団120周年記念式典で優良少年消防クラブ表彰を受賞しました。

同クラブは、志佐地域の小学生を対象に昭和57年12月に結成。消防署や地元消防団と連携を図りながら、学校や地域における防火意識の高揚と火災予防の啓発活動を続けており、子どもたち自身も消防学校の入校や各種研修会への参加を通して、積極的な防火知識の習得に励んでいます。

このような活動が高く評価され、模範的な少年消防クラブとして今回の受賞となりました。



中世の松浦(60) 鷹島海底遺跡

文化庁では、日本の優れた文化財を諸外国に紹介することにより、国の歴史と文化に対する理解の増進と国際親善に寄与することを目的として、毎年海外で日本古美術展を開催しています。

平成25年度は文化庁と九州国立博物館、ベトナム社会主義共和国のベトナム国立歴史博物館（ハノイ）の共催で「日本文化展」が1月16日（木）から3月9日（日）までベトナム国立歴史博物館で開催されます。

本展覧会では、縄文時代から江戸時代にかけての考古資料、絵画、彫刻、工芸品、古文書など、わが国の文化と歴史に関する資料70点が展示されます。両国の交流に関連の深い品々にスポットを当てて紹介し、お互いの文化に対する理解を深めようとするものです。

展覧会は、第1章から第9章で構成されており、第5章が「元寇」になっています。ここでは、日本およびベトナムを征するたぐいに送り込まれた元の軍船の実態が、近年明らかになった水中遺跡の資料を通して紹介されます。

この第5章で、わが松浦市の鷹島海底遺跡から出土した「てつほう」2個、石弾2個、鉄製甕1口、陶磁器3個、碇石1組が展示されます。鷹島海底遺跡の遺物が海外で展示されることは初めてであり、これらの遺物を通して国際親善と水中遺跡に対する理解を深めていただければと思います。



▲ ベトナム国立歴史博物館で展示される「てつほう」

⑤第2回
景観まちづくり協議会

景観づくり通信

○問合せ先 都市計画課都市計画係 ☎内線 252、253

11月20日に、福島支所において第2回福島地域景観まちづくり協議会を開催し、住民など42人が参加しました。

この日は、「20年後の福島地域」をテーマに開催。まず、20年後の人口が現在の7割程度まで減少し、地域活動の維持が今以上に困難になっていくと予想した上で、福島にあるものの強みと弱みについて情報を共有しました。その後、5班に分かれ、それぞれが考える20年後のなりたい福島について、1枚の模造紙にまとめ、参加者たちからは、「絵になるまち」「若者の増加で人口3,500人のまち」「自給自足のまち」といった意見が出されました。

次回は、なりたい福島を実現させていくための方法について協議します。

また、11月22日に、市庁舎において第2回ひやーし景観まちづくり協議会を開催。専門家5人

が、追加ヒアリング調査や古写真・絵図による調査の結果などを受け、今後の調査方法や他地域の生垣との相対比較の方法について協議を行いました。

今後は、さらに調査範囲を広めるとともに、古文書の調査を行っていきます。



▲ 「なりたい福島」について語り合う参加者たち

◆ 2月23日(日)ひやーしイベント開催決定!